

日医発第23号(健Ⅱ1F)

令和2年4月2日

都道府県医師会長 殿

郡市区医師会長 殿

日本医師会新型コロナウイルス感染症対策本部長

横倉 義武

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 范 敏

「医療危機的状況宣言」の公表について

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、我が国の医療現場は危機的な状況に陥りつつあります。

現在、医師をはじめとする医療従事者は、医療提供体制を維持するために全力で取り組んでいるところでありますが、この難局を乗り切るためには、国民のご協力が不可欠であることから、本会では4月1日の定例記者会見において「医療危機的状況宣言」を公表いたしました。

つきましては、本宣言文をお送りいたしますので、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、関係医療機関等に対する周知方ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

## 医療危機的状況宣言

2020年4月1日

公益社団法人 日本医師会

我が国の医療は新型コロナウイルス感染症対策にこれまで経験したことのない多くの資源を注入しながら、それ以外の疾病の治療も継続するという危機的な状況に陥りつつあります。

医師をはじめ医療従事者が新型コロナウイルスに感染すれば医療現場から離脱せざるを得ず、国民に適切な医療を提供できなくなることが懸念されます。

一部地域では病床が不足しつつあり、現在行っている対策は二週間後に結果が表れることから、感染爆発が起こってからでは遅く、今のうちに対策を講じなくてはなりません。

医療提供体制を維持するため、医療従事者が全力で取り組む中、国民の皆様には、自身の健康管理、感染を広げない対策、適切な受診行動をお願いいたします。